事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切であるか	6	2		個々の能力に合わせて環境設定を変え、 支援の質の向上に努めている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		定められた人員基準より多めに配置してい ます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	6	2		トイレ介助が行いやすいよう室内を広く作っ ている。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		
業	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	4		初年度自己評価を行い、職員間で共有し改 善内容を話し合う。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	1	5		初年度の自己評価であるため、公開は まだないがホームページにて公開を行 う。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか		6		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	7	1		支援の質の向上ができるように研修受 講の機会を設けていく。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	7	1		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		
	' '	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	8			職員間で意見を出し合い作成している。
適切	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	8			3育をバランスよく取り入れ、偏りがないよう に計画している。
な支援	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	6	2		利用形態に応じて活動内容を計画している。
の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			個々の能力に合わせた支援が行えるよう に、個別活動・集団活動に取り組んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	8			朝礼・昼礼の時間を設け、支援内容や情報 共有を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	8			翌日の朝礼にて前日の様子について共有 している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			支援結果をまとめ、情報共有している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2		定められた期間内での計画の見直しを 行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	3	4		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	5	2		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	3		関係機関に事業所での様子を引き継いでいる。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等しているか	2	5		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか	2	3	2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	4	他機関との交流の場を設けていきた い。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	1	4	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	7	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	2	4	2	送迎時や面談時に適切な助言を行える ように研修を受けていく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	7	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	7	1		送迎時や面談時に適切な助言を行える ように研修を受けていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	1	3	4	保護者同士の悩みの相談場を設けていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	7	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	2	6		
	35	個人情報に十分注意しているか	8			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		関係性の構築を図るとともに言葉遣い に留意している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか		3	5	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	5		安全計画の作成・共有は行っているが家族への 共有はまだできていない。災害時の対応などの マニュアルを保護者に共有していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	7	1		年2回避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	7	1		社内研修を行い、虐待防止に努めてい る。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	6		重要事項説明書にて説明を行い、必要 に応じて個別支援計画に記載してい る。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされているか	3	5		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	4	4		

⁽i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

⁽ii)事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。